

53

OJBひろば

OGAKI JUNIOR BOARD

第53年度第2号
一般社団法人大垣青年重役会
平成30年9月25日発行
<http://www.ojb1966.com>

53年度
スローガン

夢をカタチにしよう

9月記念講演



演題：ファーストコールカンパニー
～100年先も一番に選ばれる会社～
講師：株式会社タナベ経営
経営コンサルティング本部長
榎本 康範 先生

9月10日 大垣フォーラムホテル
参加者：会員58名、特別会員5名



挨拶をする川瀬知哉会長



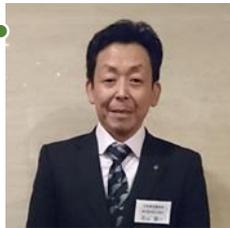
講師紹介をする松本正平歴代



講師へお礼を述べる近沢正副会長

講演を拝聴して 石山 隆一

「100年存続する会社は1%にも達しない」事業存続する厳しさを感じながら、榎本先生のご講演を拝聴させて頂きました。「顧客が真っ先に声をかける企業」、「自社を最初に思い浮かべてくれるか」ファーストコールカンパニーを目指していくことは当社にとって大きな課題でもあります。人口減少、消費減少に伴うマーケットの縮小で、同業種の間でも統廃合が進み大企業に吸い込まれていくこともよく聞きます。同じ会社はいらぬ時代は将来の話ではなく実感をしています。これまでの経営のやり方に頼るばかりではなく、マーケットを絞り込み、何が一番になるかを定め、顧客にどんな価値を提供できるかを追求し、さらに強みを磨いていくことの重要性を教えていただきました。今一度自社の現状を分析し、世の中から必要とされる会社になりたいと改めて思えるご講演となりました。貴重なお時間を有難うございました。



講演を拝聴して 吉田 光利

最初に創業200年以上の会社は全体の0.08%、100年以上でも0.9%という数字を聞いて、改めて会社を存続することの難しさに驚きました。では会社を存続させるためにはどうすれば良いのか。それは顧客価値のあくなき追求。お客様の立場になって考える。そして限られた分野、ニッチな分野でNO.1になることでブランドが築かれるということでした。どんなことでも良いからNO.1になる。たしかにそれは凄い強みになると気づきました。これからはニッチ市場のなかでもさらにニッチな新商品の開発が必要だと思いました。また「必ず世の中は変化する」という言葉がありました。変化に柔軟に対応しさらに成長していくために、フットワークの重い自分自身を改め、激変の時代に対応するべく、優柔不断をやめ、即断即決ができるように成長しなければいけないと思いました。貴重な講演をありがとうございました。



新入会員認証状授与式



上段左から

近江欣一会員／もつや福笑
高木英樹会員／コーケン産業株式会社
田中猛文会員／有限会社ハヤノ印刷
中村傑会員／LINKS
望月孝司会員／まごころ保険サービス

下段左から

中村康宏会員／中村保険事務所
小林一嗣会員／株式会社SOGO
川瀬知哉会長
富田一登会員／東海ライニング工業株式会社
ラヒルケルン会員／株式会社ソナス
渡辺誠司会員／株式会社サイバーインテリジェンス

第53年度9月総会



議長
第51年度大橋誠治会長



第52年度
加納浩二会長



第52年度
上野和幸会計

総会員数80名のうち本人出席者55名、委任状出席者6名、書面表決出席者10名、過半数を満たしており会則25条により総会が成立しました。

第一号議案 第52年度事業報告の件

第52年度加納浩二会長
賛成54名、委任状出席者賛成6名、書面表決出席者賛成10名、合計賛成70名により、承認されました。

第二号議案 第52年度決算報告及び会計報告の件

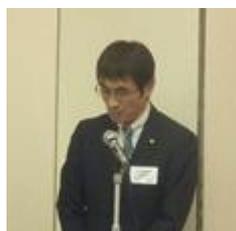
第52年度上野和幸会計／第52年度岸上奨監査役
賛成54名、委任状出席者賛成6名、書面表決出席者賛成10名、合計賛成70名により、承認されました。

第三号議案 第53年度事業計画の件

第53年度川瀬知哉会長
賛成54名、委任状出席者賛成6名、書面表決出席者賛成10名、合計賛成70名により、承認されました。

第四号議案 第53年度予算案の件

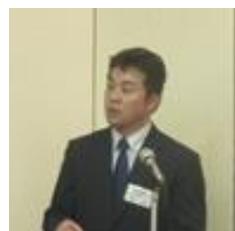
第53年度井納宏自会計
賛成54名、委任状出席者賛成6名、書面表決出席者賛成10名、合計賛成70名により、承認されました。



第52年度
岸上奨監査役



第53年度
川瀬知哉会長



第53年度
井納宏自会計

第52年度皆出席者精出席者



皆出席者表彰

左から

杉野辰彦会員、小林諒士会員、白井俊治会員、
第52年度加納浩二会長、堀隆男会員、
河合孝浩会員、高木一也会員

精出席者表彰

左から

北野英樹会員、西松恭伸会員、
第52年度加納浩二会長、田中真奈美会員、
中島繁樹会員、大平晃嗣会員



第1回飲んで語る会



乾杯の挨拶をする浅野相談役



川瀬会長と談笑する高木新入会員



川瀬幹事長と談笑する田中新入会員



締めの挨拶をする長屋歴代

場所：がぶや本店 参加人数：44名

名刺交換会



第53年度の新しい試みとして、会員委員会の主催で、現会員と新入会員との間での名刺交換会を行いました。

合同委員会



開会挨拶をする川瀬会長



加納直前会長

各委員会の委員長による今年度の方針発表に続いて、各委員会で検討事項について検討し、検討結果を各委員会の副委員長が発表しました。

例会委員会



白井例会委員長



水野例会副委員長



検討内容：

例会で研修したいテーマとしてどのようなものがあるか
例会を盛り上げるためにどのようなアイデアがあるか

検討結果：

例会委員会では、ブレインストーミングを行い、過去の例会や重役会以外の研修会で印象に残っているものや、特に勉強になったものを出し合いました。会員の現在や未来に対する価値を提供できる例会や、会員がすぐに使える実践的な例会や、今後広がっていくであろう技術についての例会を企画していくことを決定しました。

広報委員会



松下広報委員長



加藤広報副委員長

検討内容①: メールマガジンの内容について

検討結果①:

メールマガジンは、スマートフォンで読む人が増えていることから、1画面に表示可能な文字数を考えて分量を決める必要があるという意見が出ました。このメールマガジンの内容は、次回の例会講師の情報、各行事の情報等が提案されました。メールマガジンの発信のタイミングは、行事の情報を発信する場合を例に挙げれば、行事の具体的な内容が決まった時点と行事の直前の2回の配信を行うこととしました。

検討内容②: OJBひろばの内容について

検討結果②:

OJBひろばの内容は過去の内容を踏襲しますが、メールマガジンとの内容の違いを明確にするために、OJBひろばには主に終了した行事の報告を掲載し、メールマガジンには主にこれから行われる行事の紹介を掲載することに決定しました。

検討内容③: ホームページの活用について

検討結果③:

OJBひろばやホームページに掲載された集合写真について、個人の顔が小さすぎて判別しづらいという問題が以前からあったため、ホームページの会員専用ページに集合写真を載せる方向で検討を進めることとしました。



会員委員会



小川会員委員長



説田会員副委員長

検討内容①: 名刺交換会の反省、今後継続するかどうか

検討結果①:

盛り上がり良かったのではないかと意見や、行うタイミング、交換会の所要時間は検討しても良いのではないかと意見が出ました。また、現会員の内、何人と交換できたか途中で確認しても良いのではないかと意見が出ました。以上のような意見を勘案して、交換会は継続しても良いのではないかと検討結果に至りました。

検討内容②: 近年OJBに足を運んでいない方への声掛けについて

検討結果②:

出席しづらいかもしれないのでコンタクトを取り、出席を促すという意見が出ました。具体的には、紹介者や仲が良い人、各委員会など会全体で、電話や手紙などを使い声掛けしていくと良いのではないかと検討結果に至りました。

検討内容③: 今季委員会のテーマを実現するためにどのような意識を個々の会員が持つとよいか

検討結果③:

会員同士がお互いを知るためにも、まずは出席してもらう必要があるという検討結果に至りました。



研修戦略委員会



渡邊研修戦略委員長 長谷部研修戦略副委員長



検討内容①：

第二回研修戦略委員会開催にあたり、どう人数を集めるか

検討結果①：

11月に開催予定の第二回研修戦略委員会・MQ戦略ゲーム研修は、丸二日間かかるという点と費用がかかるということから参加をためらう人も居る中で、いかに参加人数を増やすかを討論しました。

この中で、まず委員長・副委員長が先にこの研修を受けて良さを体感するべきではないかという話が委員の方からでました。告知を前倒しでチラシの配布やメルマガにて行いましたが、やはり会う人に口頭でこの研修の良さを伝える事が一番の効力があると結論に至りました。会からも補助がでている今年一大イベントのMQ戦略ゲーム研修を絶対に失敗で終わらせる訳にはいかないので、11月まで委員さんと共に告知活動に力を入れていきます。

検討内容②：

第三回研修戦略委員会の活動は何を行っていくか

検討結果②：

第三回研修戦略委員会は、今年度新しい試みとして体験型の研修やメルマガの配信等あるので、その効果・反応等を皆様にアンケートをとって今後に生かしたいと考えています。アンケートをフィードバックして、研修団体である○ J Bの活動を来年度以降も発展させていけるよう討論する予定です。

各委員会の副委員長による発表後、各委員会のアドバイザーから助言を頂きました。



研修戦略委員会アドバイザー
長屋第48年度会長



広報委員会アドバイザー
吉田第49年度会長



会員委員会アドバイザー
北野第50年度会長



研修戦略委員会アドバイザー
大橋第51年度会長

浅野相談役及び江森監査役より講評を頂き、近沢副会長の閉会の挨拶で合同委員会は終了しました。

場所 : いずみ庵
参加人数 : 42名



浅野相談役



江森監査役



近沢副会長

合同委員会二次会

合同委員会二次会では、今後の各委員会の活動についての闊達な意見交換が行われました。

場所：SEASON

参加人数：29名



新入会員も積極的に議論に参加



他の委員会と積極的に意見交換



お知らせ

10月例会

日時：平成30年10月9日（火） 18：30～21：00

場所：大垣フォーラムホテル

講師：テムスト株式会社 キャリア教育事業部長 森 哲也 先生

演題：「儲ける会社の仕組みづくり ～レゴで学ぶ効率の重要性～」

※第53年度の10月例会は、会員企業の関係者の方にもご参加いただくことが可能です。

詳しくは役員までお問い合わせください。

10月例会2次会

日時：平成30年10月9日（火）

21：30～23：30

場所：藁焼き炉端 がぶろ駅前店

大垣市高屋町3-1

会費：4,000円

TEL：0584-81-0500

9月ドネーション

北野 英樹会員 9月11日、「マツコの知らない世界」で少し水まんじゅうが紹介されます。良かったら見てください。

上野 和幸会員 大垣商店街第7回まちゼミ絶賛開催中です。商店街の店主が講師となり、各店の専門性を活かした講座が10月末まで行われています。是非受講してみてください。

臼井 俊治会員 日頃の暴力団排除活動の成果が認められ、中部管区警察局長から表彰を受けました。

大橋 誠治会員（松本会員、近沢会員、臼井会員、北倉会員、岸上会員、加納会員）

この度日本将棋連盟大垣支部長・会長に就任いたしました。通称はOKB将棋クラブとなり、直々に土屋頭取のご支援も賜りました。役員構成として、副支部長・副会長に松本会員、幹事長に近沢会員、幹事に臼井会員、会計に北倉会員、監査に岸上会員と加納会員としてスタートしました。現在は概ねOJB会員がほとんどで20名ほどですが、一般の女性会員も入会しております。取り急ぎ、100名の会員確保を目指しております。どうか温かい目で見守っていただけますと幸いです。

野原 実会員 地元で行われた20年ぶりの夏祭りが大成功に終わりました。ありがとうございました。

52年度執行部（加納浩二会員、足立貴保会員、川瀬竜也会員、上野和幸会員、岸上奨会員、野原実会員）

第52年度事業報告と決算報告、監査報告を承認いただきありがとうございます。一年間活動にご協力いただき誠にありがとうございました。

川瀬 知哉会長 9月記念講演及び通常総会に多数の方のご出席ありがとうございます。また、皆様のおかげをもちまして無事に終えることができありがとうございます。より良い一年にしていけるよう努めて参りますので皆様どうぞ宜しくお願い致します。